

「むなかた地域 多職種連携ツール」について

1. はじめに

在宅療養生活を支えるために、地域の医療と介護に関する多職種の相談・情報提供・情報共有が円滑に進み、それぞれの役割を発揮できることが大切であると考えます。そのための一つの連携ツールとしてこの様式を活用し、よりよいサービスが提供できることを目的とします。

<作成に至るまでの経緯>

平成28年度：多職種連携会議の中で多職種間における在宅医療・介護連携上の課題の抽出と解決策の検討を実施。

平成29年度：課題に対する具体的解決策

(1)「サービス担当者会議に伴う留意事項」の作成、運用開始

(2)「多職種連携ツール」の作成

(「多職種連携ツール作成ワーキンググループ」にて作成)

平成30年度：ツール運用開始

令和元年度：実際の活用状況等に関するアンケート調査を実施

令和2年度：ツール見直し、改訂

主な改訂点

(1) ツールを活用する多職種・関係事業所の拡大

・「訪問診療を行っている医師」から「医師」に変更

・「地域医療連携室」を追加

(2) EXCELシートに直接入力しやすいように修正

・基本情報入力フォーム追加

(3) 実際の活用例の追加

2. このツールを活用する多職種・関係事業所

医師・歯科医師・薬剤師・介護支援専門員・地域医療連携室

介護保険サービス事業所（訪問看護・訪問介護・訪問リハビリ・通所介護
通所リハビリ・施設）、地域包括支援センター等

3. 各ツールの説明

(1) 多職種連絡シート：様式1

ア. 趣旨

各職種が情報収集・情報提供する際の双方向の情報発信、返信用として活用することで、多職種間のより効果的な連携をはかる。

イ. 連絡シートの対象者

宗像市・福津市在住で、在宅等において医療サービスや介護保険サービスを利用している方。

ウ. 内容

多職種・関係事業所間で、依頼・報告・相談・状況確認等の連絡を行う。

使用する様式	利用方法
様式1	多職種 ⇄ 多職種 ケアプラン作成時の意見、利用者の状況報告・相談、サービス担当者会議の開催連絡や照会等、様々な場面にご活用ください。

※記入例を参考にご活用ください。

エ. 使用上の留意点

- ① 使用方法はメール・FAX等、臨機応変に活用しましょう。
誤送信には細心の注意を払いましょう。
※EXCELシートに直接入力する際は、基本情報入力フォームから、本人情報、送信元、受信先を入力するとシートに反映されます。ぜひご活用ください。(様式ダウンロード → [URL https://mumin-net.jp/](https://mumin-net.jp/))
- ② ご本人・ご家族の同意確認をチェックする欄があります。
各サービス事業所等で、個人情報の同意書は事前にとっていると思いますが、ご家族やご本人の同意を得て、シートを活用しましょう。
- ③ 氏名を記入する際は、個人情報保護に配慮しましょう。(例：山● 太●)
- ④ 送信者・受信者の関係性を保ちましょう。例えば、送信者の許可なく受信した情報を、第三者へコピー等で転用しないように気をつけましょう。
- ⑤ この様式のみで不足する場合は、各自の様式または電話等の適切な方法で補足しましょう。

(2) 在宅用共有ファイル：様式2

ア. 趣旨

関わっている多職種が、在宅で医療サービスや介護保険サービスを利用しながら生活している方の情報や経過を、把握・共有するためにファイル化する。

イ. 共有ファイルを活用する対象者

宗像市・福津市在住の方で、支援についての情報共有が必要な方。

ウ. 内容

必要な情報をファイルにまとめて保管

(利用者宅に保管場所は決めて、関係者で共有する)

使用する様式	利用・更新方法
関係者一覧	・本人、家族、関係職種が協力して記入し、適宜修正する。(サービス担当者会議を活用して関係職種間で共有・確認。差し替え可) 更新日を記入しておく。
申し送り記録	・本人、家族、関係職種が伝えたいこと等、必要事項を記入する。
その他 (ケアプラン、週間サービス計画票、薬剤情報、お薬手帳等)	・各自の様式を活用する。 ・本人、家族、関係職種が適宜差し替える。

※記入例を参考にご活用ください。

エ. 使用上の留意点

- ① ファイル使用にあたり、ご本人やご家族に同意を得ましょう。
- ② 最新の情報が維持されるようこころがけましょう。
- ③ 対象者の緊急時の連絡・対応方法を明確にし、サービス担当者会議等を利用して関係職種間で共有しておきましょう。
- ④ ご本人等の個人情報が含まれるため、ファイルの取り扱いには十分に注意を払いましょう。
- ⑤ 関係職種は、訪問時、記録に目を通し情報を得てから支援やケアにあたりますよう。通所系サービス事業所においては、できる範囲で情報を共有するように努めましょう。

(3) その他

- * 様式は、宗像医師会在宅医療連携拠点事業室ホームページトップの様式集から、ダウンロードできます。 URL <https://mumin-net.jp/>
- * 在宅用共用ファイル活用の際、様式を綴るファイルが必要な際は、在宅医療連携拠点事業室で配布いたします。ご利用の際はご連絡ください。
- * このシートは一つの連携ツールとして利用するもので、他の様式の使用を妨げるものではありません。